

8月分の電力需給実績について

1. 電力需要について（表 - 1 参照）

8月分の販売電力量の合計は、58億9,900万kWh、対前年比95.2%となり、契約電力の減少や前年に比べ気温が低かったことによる冷房需要の減少などから、前年実績を下回りました。

用途別の実績については、以下のとおりです。

電灯

電灯は、契約口数の減少などから、対前年比98.0%と前年実績を下回りました。

電力

電力は、契約電力の減少や前年に比べ気温が低かったことによる冷房需要の減少などから、対前年比94.0%と前年実績を下回りました。

（表 - 1：販売電力量）

（単位：百万kWh、%）

区 分	当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 比 (A / B)
電 灯	1,731	1,767	98.0
電 力	4,168	4,432	94.0
合 計	5,899	6,200	95.2

個々の数値の合計と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

2. 供給力について（表 - 2 参照）

8月の発受電電力量の合計は、63億8,500万kWh、対前年比92.4%の実績となり、前年実績を下回りました。

（自社水力）

出水率127.3%の豊水となったことから、発電量は前年を2億1,700万kWh上回る7億5,000万kWhとなりました。

（自社火力）

運転状況の違いなどから、発電量は前年を3億5,700万kWh下回る44億9,800万kWhとなりました。

（自社原子力）

定期検査により、女川原子力発電所の全号機と東通原子力発電所1号機が運転を停止していることから、発電量はありませんでした。

（自社新エネルギー等）

地熱発電所の運転状況の違いなどから、発電量は前年を1,400万kWh下回る6,600万kWhとなりました。

（他社受電）

日本卸電力取引所における取引（売電）の増加などから、他社受電合計では、前年を3億5,200万kWh下回る18億100万kWhとなりました。

(表 - 2 : 発受電電力量)

(単位 : 百万 kWh、%)

区 分		当 月 実 績 (A)	前 年 実 績 (B)	前 年 差 (A-B)	前 年 比 (A/B)
自 力	水				
	自流式	694	486	208	142.9
	貯・揚水式	56	47	9	120.6
	計	750	533	217	140.9
社	火 力	4,498	4,855	-357	92.6
	原 子 力	0	0	0	-
	新エネルギー 等	66	80	-14	83.1
	合 計	5,314	5,468	-154	97.2
他 社 受 電		1,801	2,153	-352	83.7
融 通		-728	-709	-19	102.6
揚水用動力		-2	-3	1	131.5
発受電合計		6,385	6,909	-524	92.4
出 水 率		127.3	94.5	32.8	-

新電力に対するインバランスなど未確定値を含みます。

以 上